

③⑩ 銀山に 巨大風車が建つ計画があります 知っていますか？

大規模洋上風力発電の海洋生態系への影響 (長周新聞 2021年12月17日)

東海大学生物学部海洋生物学科・河野時廣教授の講演から

河野教授

海洋の表層の状態は、植物プランクトンの増殖や魚の成長に大きな影響をおよぼすこと、そこに着床式洋上風力発電を建てると潮の流れや水温に変化が起こり、魚の再生産に打撃を与えることを明らかにした。

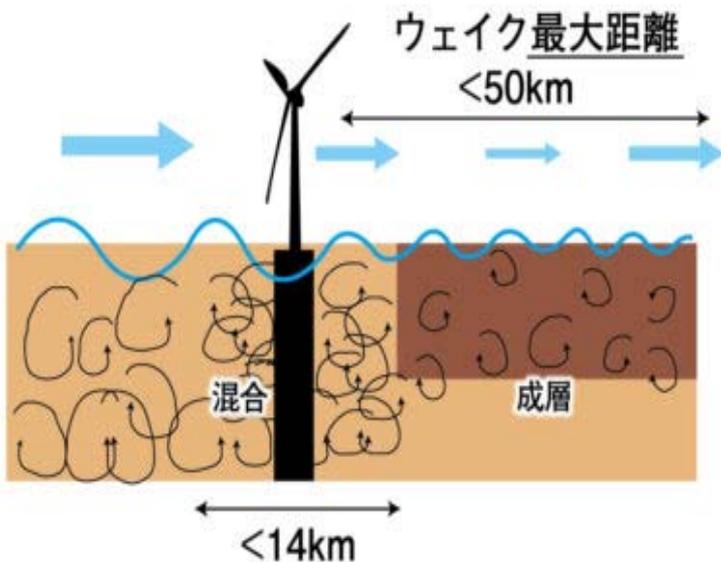
洋上風力発電について、事業者は「土台が魚礁になり魚が集まる」と宣伝しているが、実証されてはいない。

風車は風のエネルギーを電気エネルギーに変換する。

回転エネルギーにとられた分、風は風車の後方では弱められる (ウェイク)。

風が吹くと、風車の後方で太陽が照っていたり、川の水が流れ込んでいたりしたら、水が混ざりにくい「成層」がおこる。風車の前方では海面が冷やされ、その下の層をかき混ぜるので「混合」になる。

② 風車のもたらす成層



署名活動を行っています、ご協力をお願い致します。※署名は、仁木町の方でなくても、良いです。

お問い合わせ 風力発電を考える会 瀬川裕人 (銀山2丁目 ☎33-5590)